

# いい表情の子を育む



かわさきしょうがっこう かん  
川崎小学校らしさを感じながら

しぎょうしき にゅうがくしき お がけつ た どうまえ ふじだな うすむらさきいろ ふじ  
始業式・入学式を終えてから、1ヶ月が経とうとしています。C棟前の藤棚に薄紫色をした藤  
はな さ はじ なに きせつ  
の花が咲き始めました。何をするにもよい季節です。

4月12日(金)、全校児童が体育館に集まり「1年生を迎える会」が開かれました。6年生と  
て にゅうじょう ねんせい すがた ほほえ かい なか ねんせい  
手をつないで入場する1年生の姿は、とても微笑ましいものでした。会の中で、2年生～4  
ねんせい がっしょう ねんせい ねんせい がっそう ひろう いわ き つた  
年生は合唱で、5年生6年生は合奏を披露し、それぞれがお祝いの気もちを伝えました。その  
ご ねんせい うた うた にゅうがく よろこ つた うた あ てびょうし  
後、1年生も歌を歌い、入学した喜びを伝えていました。歌に合わせリズムをとったり手拍子をし  
じょうきゅうせい すがた み あたは き うおきょうどう わたし こんねんどうちゅうにん  
たりする上級生の姿を見て、温かな気もちになりました。また、潮教頭も私も今年度着任した  
ばかりなので、この会を通して川崎小学校の仲間入りをしたように感じたことを覚えています。

そして、最後に行った「ふりかえり」…。どの学年の子どもたちも手をあげ、マイクを渡されると  
じぶん おも どうどう はな にゅうがく しゅうかん ねんせい じぶん おも  
自分の思いを堂々と話していました。入学してからわずか1週間の1年生も、自分の思いを  
ことば さいご おこな  
言葉にしています。さらには、その様子を見守る上級生の子どもたちの温かなまなざし。そこに、  
かわさきしょうがっこう いま つ かさ せんいんさんか つよ かん  
川崎小学校が今まで積み重ねてきた「全員参加」を強く感じたひとときとなりました。

そして、もう一つ。川崎小学校らしさを感じたことがあります。

それは、5月25日(土)に予定されている運動会のことです。今年度も6年生の実行委員を  
ちゅうしん ねんせいせんいん はな あ うんどうかい つく ふんどう  
中心に6年生全員で話し合い、運動会を創りあげようと奮闘しています。

先週行われた朝会では、「スローガン」と「マスコットキャラクター」を募集しますと呼びかけて  
せんしゅうおこな ちゅうかい ぼしゅう よ  
いました。そこには、川崎小学校全校児童で運動会を創りあげようとする熱い思いが現れ  
かわさきしょうがっこうせんこうじどう うんどうかい つく 熱い おも あらわ  
ています。大変だと思えることにも果敢に挑戦する6年生の姿は、とても輝いて見えます。  
たいへん おも かん ちゅうせん ねんせい すがた かがや み  
試行錯誤を繰り返しながら、1つの大きな取組を成し遂げたとき、子どもたちは達成感や  
しこうさくご く かえ おお とりぐみ な ど こ たっせいかん  
成就感を味わうことができます。そのような経験を通して望ましい人間関係を築き、主体性を育  
じょうじゅかん けいけん とお のぞ にんげんかんけい きず しゅたいせい はぐく  
むこととなり、その後の取組への意欲へとなっていきます。また、その姿を目にしている下級生  
ひとり あこが いた ねんせい じぶん がんば おも  
一人ひとは、憧れを抱き「6年生のようになりたい」「自分たちも頑張ろう」と思うようになります。  
じゅんかん しぜん かんきょう たいせつ  
そのような循環が自然とできる環境を大切にしていきたいです。

ひとり こ 子どもたちにとって思い出に残る素晴らしい運動会になるように、子どもたちの  
ひとり こ おも で のこ すば うんどうかい こ  
思いを大切にしながら、6年生と教職員が協力をして準備を進めてまいります。

どのような運動会になるのかと、今からドキドキわくわくしている私です。